

誤嚥性肺炎の予防に向けて 新たな取り組みが始動

による、日本人の死因第6位である誤嚥性肺炎がいまだに増加を続けております。歯科医師のYoneyama(1999)が口腔ケアで誤嚥性肺炎が予防できると報告してから、歯科医師や歯科衛生士も介入し、口腔ケアによる予防は多職種を交えた摂食嚥下リハビリテーションに進化してゆります。

現行の摂食嚥下リハビリテーションでは誤嚥性肺炎による入院や死亡を改善できない」と報告し、IJの論文は日本老年atrics 2020) がRCTを用いた研究で「現行の摂食嚥下リハビリテーションでは誤嚥性肺炎による入院や死亡を改善できない」と報告し、IJの論文は日本老年

にも引用されております。

現行の摂食嚥下リハビリテーションは食事中の誤嚥に対応していますが、睡眠中に起こる誤嚥への対応は想定されていません。睡眠中の誤嚥を解決しない限り誤嚥性肺炎の予防は向上しないと考え、私たち(Akane Kohno, Sleep 2022) は睡眠中の誤嚥のメカニズムを解明しました。

厚生労働省の調査(2023年)によると、日本人の死因第6位である誤嚥性肺炎がいまだに増加を続けております。歯科医師のYoneyama(1999)が口腔ケアで誤嚥性肺炎が予防できると報告してから、歯科医師や歯科衛生士も介入し、口腔

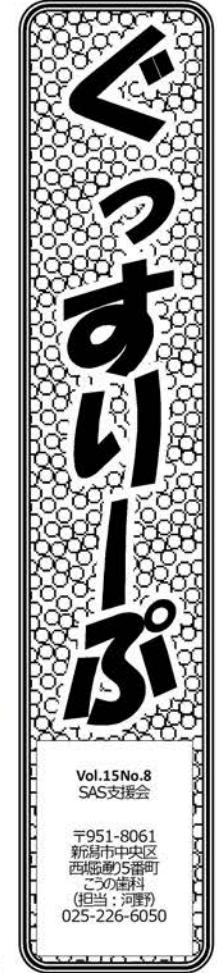
ケアによる予防は多職種を交えた摂食嚥下リハビリテーションに進化してゆります。

現行の摂食嚥下リハビリテーションでは誤嚥性肺炎による入院や死亡を改善できない」と報告し、IJの論文は日本老年

にによる、日本人の死因第6位である誤嚥性肺炎がいまだに増加を続けております。歯科医師のYoneyama(1999)が口腔ケアで誤嚥性肺炎が予防できると報告してから、歯科医師や歯科衛生士も介入し、口腔

ケアによる予防は多職種を交えた摂食嚥下リハビリテーションに進化してゆります。

現行の摂食嚥下リハビリテーションでは誤嚥性肺炎による入院や死亡を改善できない」と報告し、IJの論文は日本老年



中の誤嚥を疑うすべての患者に施行することは医療経済的に不可能です。日本呼吸器学会の人肺炎診療ガイドライン(2024年)では、誤嚥性肺炎の診断を誤嚥リスクから推定する」とが推奨され、そのリスクに、全身衰弱、長期臥床、脳血管障害、慢性神経疾患、経管栄養、頭頸部手術、鎮静薬、睡眠薬、抗コリン薬、胃食道逆流などが挙げられました。しかし私たちは、睡眠中の誤嚥と同じ起源を持つ睡眠時無呼吸症候群もリスクに加えるべきだと考えております。

誤嚥性肺炎を完全に予防するためにには、睡眠中の汚染唾液などの誤嚥や誤吸込を改善しなければなりません。そのためには、従来の摂食嚥下リハビリテーションに睡眠時無呼吸症候群などの睡眠治療を加え「摂食嚥下・睡眠呼吸リハビリテーション」といふ考えが必要なのです。

さくら園酒店の店「古町の「モルゲンロート」が開いたので早く速動移動し、注文したのがソーセージ、ポテト、ドイツパン、ザワー



久しぶりに古町界隈で「さくら園酒店」を楽しんできました。行く予定の店が夕方から開店なので、まずは0次会で青海ショッピングセンター内の「古川鮮魚」へ。後でビールを飲もうと思つてるので、佐渡のワンカップ酒「金鶴」をチラヨイス。バイ貝の酒蒸しと刺身盛り合わせのちょい飲みセットでスタートです。当然、1本では止まりず、同じく佐渡の「真稜」を追加して、既にほぼ酔いつぶれました。

「さくら園酒店」でまた日本酒。小皿に盛られた酒のアテをつまみながら、じっくり酒、辛口の県外酒もくつ。ドイツの味を堪能しました。

「さくら園酒店」で終わらず、次は近くの店「ワタ」でまた日本酒。小皿に盛られた酒のアテをつまみながら、じっくり酒、辛口の県外酒とまたまたお酒が進みます。

「さくら園酒店」で終わらず、次は近くの店「ワタ」でまた日本酒。小皿に盛られた酒のアテをつまみながら、じっくり酒、辛口の県外酒とまたまたお酒が進みます。



6月に行つたコロナバーベキューでドイツビールの美味しさを再認識して以来、飲みたくて仕方なかつたのです。最初は透き通つた黄色の「ジン」の良いピルス。スッキリ爽やかな飲み口と苦みがいいですね。ドイツ料理を味

わざで料理に合います。もう止まらない春兵衛は、小麦を使ったヴァイツ、褐色のアルトと飲みまくり。ドイツの味を堪能しました。

「さくら園酒店」で終わらず、次は近くの店「ワタ」でまた日本酒。小皿に盛られた酒のアテをつまみながら、じっくり酒、辛口の県外酒とまたまたお酒が進みます。

わいなが「ビールを」「カクフ。



6月に行つたコロナバーベキューでドイツビールの美味しさを再認識して以来、飲みたくて仕方なかつたのです。最初は透き通つた黄色の「ジン」の良いピルス。スッキリ爽やかな飲み口と苦みがいいですね。ドイツ料理を味

わざで料理に合います。もう止まらない春兵衛は、小麦を使ったヴァイツ、褐色のアルトと飲みまくり。ドイツの味を堪能しました。

「さくら園酒店」で終わらず、次は近くの店「ワタ」でまた日本酒。小皿に盛られた酒のアテをつまみながら、じっくり酒、辛口の県外酒とまたまたお酒が進みます。



6月に行つたコロナバーベキューでドイツビールの美味しさを再認識して以来、飲みたくて仕方なかつたのです。最初は透き通つた黄色の「ジン」の良いピルス。スッキリ爽やかな飲み口と苦みがいいですね。ドイツ料理を味

わざで料理に合います。もう止まらない春兵衛は、小麦を使ったヴァイツ、褐色のアルトと飲みまくり。ドイツの味を堪能しました。

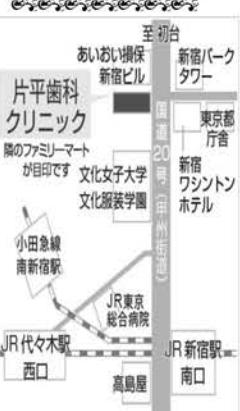
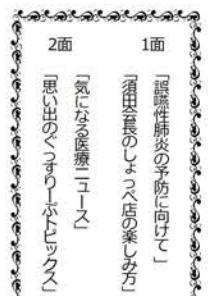
「さくら園酒店」で終わらず、次は近くの店「ワタ」でまた日本酒。小皿に盛られた酒のアテをつまみながら、じっくり酒、辛口の県外酒とまたまたお酒が進みます。



6月に行つたコロナバーベキューでドイツビールの美味しさを再認識して以来、飲みたくて仕方なかつたのです。最初は透き通つた黄色の「ジン」の良いピルス。スッキリ爽やかな飲み口と苦みがいいですね。ドイツ料理を味

わざで料理に合います。もう止まらない春兵衛は、小麦を使ったヴァイツ、褐色のアルトと飲みまくり。ドイツの味を堪能しました。

「さくら園酒店」で終わらず、次は近くの店「ワタ」でまた日本酒。小皿に盛られた酒のアテをつまみながら、じっくり酒、辛口の県外酒とまたまたお酒が進みます。

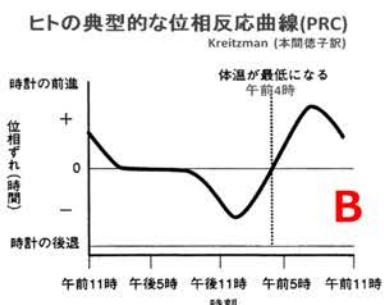
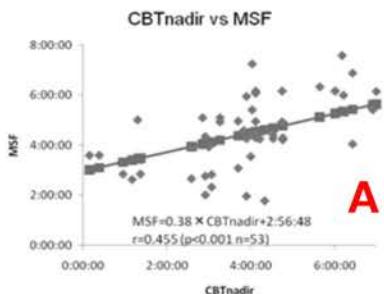


The Good Sleep Archives (27) すいみんふさい **「睡眠負債」**

第8卷11号（2017年11月）

がるおそれがあるとされる」とあります。欧洲の睡眠学者レネバーグの提唱した「社会的時差ボケ Social jetlag」と基本的に同じもの。やはり「睡眠負債 Sleep debt」の方がインパクトが強く、印象操作が得意な米国的な戦略を感じます。

さて「睡眠負債」の考え方は日々の睡眠不足が合算されて睡眠の借金になるというも



最近はやりの「睡眠負債」
ウイキペディアで調べてみま
すと、「スタンフォード大学
の研究者により提唱された言
葉で、日々の睡眠不足が借金
のように積み重なり、心身に
悪影響を及ぼすおそれのある
状態。僅かな睡眠不足が積み
重なり「債務超過」の状態に
陥ると、生活や仕事の質が低
下するだけでなく、うつ病、

の、「社会的時差ボケ」では
例え睡眠時間が足りていても
寝る時刻によって睡眠不足に
なる恐れがあると、ニュアン
スが異なつております。それ
は、「社会的時差ボケ」は体
内時計と社会時間との差を意
識しているため、「体が寝た
いときに寝てあげないと寝た
ことにならない」と考えるか
と休日睡眠中間時刻（MSF）
とがほとんど一致することを示します。そして **B** の図は体
内時計の基準時刻（深部体温
最低時刻）を境に体内時計が
光によつて調整される時間的
方向が逆転することを示して
おります。この理屈を知つて
いると、安易に早起きがいい
とは言えなくなります。

誤嚥性肺炎を歐米は「呑食性肺炎」と呼んでやります。日本では「誤嚥」といふ言葉が先行してしまい眞に食（食べる）嚥下（飲み込む）ばかりに注目していました。これからは欧米のように睡眠中の汚染唾液などの「誤吸引」を重視して欲しい。河

誤シヨンが誤嚥性肺炎の予防に効果がなかつたという研究報告に驚きました。このことは日本老年医学会のガイドラインにも引用され、高齢者治療では大問題のようです。

編集後記

今月の気になる医療ニュース

- 4723 なんと、外科医は「名人級」の画家だった
4724 ALSの視床下部腫瘍が歩運動性症候・予後に関連
4725 医師の性別で入院患者の予後が異なる
4726 なんと、外科医は「名人級」の画家だった
4727 膀胱がんのリスクファクター
4728 セトトリアキシン+ランソプラゾール、心室性不整脈・心停止リスク増
4729 罹患10年以下の糖尿病にBMSで死亡率低下
4730 パーキンソン病、歩行障害を代償する脳内ネットワークを解明
4731 切迫している感染巣不明
4732 「眼球」を直接刃に刺された男性患者
4733 発達障害の難聴民～思春期癡～
4734 SGLT2の発見者・金井好克氏が語る阻害薬開発の経緯
4735 統合失調症の不安や抑うつ症状に有効な抗精神病薬
4736 亜鉛は本当に風邪に効く？
4737 狂犬病の死亡は「子犬からの感染」が主要原因
4738 「うつ病になりやすい性格の人」が、じつは会社にとって重要な存在
4739 認知症のアバシーへの薬物療法
4740 論文に必要なデータは「買う」のがオススメ
4741 コルヒチンの脳卒中再発予防効果は
4742 マルチビタミンで寿命を縮める可能性？
4743 重症患者の非侵襲換気による前頭皮素化で低酸素血症抑制
4744 9つの主要精神疾患にプラセボはどうぞ有効なのか？
4745 耳鳴はプラセボでも症状が改善
4746 睡眠/活動リズムの断片化はアルツハイマーの危険因子
4747 平安時代と頭痛
4748 セマグルチドはNAIONのリスクを上げるのか？
4749 COPDの評価は1秒率か、それとも対標準1秒量か？
4750 結核の症例数、発症率が2020年以降に増加、米CDC
4751 「帯状疱疹コビナントワクチンで認定リスク低下」を検証
4752 PPIの長期内服で大腸憩室がリスクが増加する可能性
4753 精神科退院患者の早死7.5倍、自殺32.9倍
4754 大腸がんの早期発見・予防につながる「腸内遺伝子マーカー」
4755 ニルセビマブでRSV関連細気管支炎の入院リスク低下
4756 リスク低減？CVCからPICCメインになったワケ
4757 がん医療におけるAIの導入には倫理的問題が山積
4758 胃内黒点、内部の「鉄」沈着を明らかに
4759 SGLT2阻害薬の多様な臓器保護作用
4760 重症熱帯熱マラリア——キニーネ製造中止だってよ

本紙のホームページが大きく変わりました

<http://sleptwell.jp/>



- ① 睡眠障害自動診断（その場で結果ができます）
 - ② 本紙のパッケンバー（第1号から全号）
 - ③ コミック『いびき症三兄弟』（全巻）
 - ④ 好評いただいたトピックス集
 - ⑤ 睡眠に関するより情報や豆知識

こばやし内科

れらの歯科センター 四本木
内科・歯科
小林義昭
河野正己
中央区紫竹山6
025-246-5600

こうの歯科

歯科・口腔外科
河野美砂子
河野 茜
中央区西堀通5
025-226-6050

古町心療

心療内科・精神科
村竹辰之
中央区西堀前6
025-224-7771